

# アライプロバンス浦安が竣工

アライプロバンス（東京 都墨田区、新井嘉喜雄社長）が千葉県浦安市に建設して



外観

いた物流施設「アライプロバンス浦安」が完成し、28日に関係者らが出席し現地で竣工式典を開いた。同社初のマルチテナント型大型物流拠点で、S造4階建て延べ3万4598平方メートルの規模。監修はシービーアールイー。設計・施工・工事監理は西松建設が担当した。敷地内の庭園は建築家の菅原大輔氏（SUGAWARA ADAISUKE 建築事務所代表）がデザイナーを務めた。

式典に先立つ神事で新井社長、新井太郎代表取締役専務、西松建設の高瀬伸利社長が玉串をささげた。竣工式では関係者がテープカットして、高瀬社長は「アライプロバンスが総合不動産業に参入し初の案件に参画させてもらい大変光栄。われわれの仕事は完成で終わりではなく、太陽光発電事業などを引き続一緒にやっていく予定だ」と述べた。

## 最新の設備に遊び心追加

### 設計・施工は西松建設

ットして施設の無事完成を祝った。新井社長は「物流施設として最新の設計、設備を備えるだけでなく、遊び心を加えた素晴らしい施設になった。チャレンジ精神ナンバーワンの総合不動産企業を目指したい」と話

関係者がテープカットして完成を祝った



同社が2020年4月に社名変更し、製造業から総合不動産業にかじを切った初の大型物件。建設地は港69。敷地面積は1万4878平方メートル。スロープを使って2階にも直接トラックを着けることができる。トラックバースは40台分。施設前面の道路側に「四季の庭」と名付けた庭園を設けた。既に半分ほどの入居が決まっているという。

